

科目名	ビジネス学部(経済・経営・法を含む)・科目13(非常勤)	出席・回答率 (出席・回答者数/登録者数)	23.8%
			(10/42)

設問項目別回答率

【I】

(1)あなたは、この授業にどの程度出席していますか。

ア. 毎回出席している イ. 大体出席している ウ. 半分ぐらい出席している エ. あまり出席していない

ア	60.0%	イ	20.0%	ウ	20.0%	エ	0.0%
---	-------	---	-------	---	-------	---	------

(2)あなたはこの授業に積極的に取り組んでいますか。

ア. かなり積極的である イ. やや積極的である ウ. やや消極的である エ. かなり消極的である

ア	10.0%	イ	60.0%	ウ	30.0%	エ	0.0%
---	-------	---	-------	---	-------	---	------

(3)あなたは、この授業に関する自学自習をしていますか。

ア. かなりしている イ. ある程度している ウ. あまりしていない エ. 全くしていない

ア	0.0%	イ	40.0%	ウ	40.0%	エ	20.0%
---	------	---	-------	---	-------	---	-------

(4)シラバスは授業の目標、内容、評価法などを示していますが、この授業を履修するのに役立ちましたか。

ア. かなり役立った イ. ある程度役立った ウ. あまり役立たなかった エ. 全く役立たなかった オ. 読まなかった

ア	20.0%	イ	80.0%	ウ	0.0%	エ	0.0%	オ	0.0%
---	-------	---	-------	---	------	---	------	---	------

(5)この授業内容のボリューム(分量)は適当ですか。

ア. かなり多い イ. やや多い ウ. 適当である エ. やや少ない オ. かなり少ない

ア	10.0%	イ	40.0%	ウ	50.0%	エ	0.0%	オ	0.0%
---	-------	---	-------	---	-------	---	------	---	------

(6)この授業の難易度は適当ですか。

ア. かなり難しい イ. やや難しい ウ. 適当である エ. やや易しい オ. かなり易しい

ア	30.0%	イ	30.0%	ウ	40.0%	エ	0.0%	オ	0.0%
---	-------	---	-------	---	-------	---	------	---	------

(7)担当の先生の説明は分かりやすいですか。

ア. かなり分かりやすい イ. やや分かりやすい ウ. やや分かりにくい エ. かなり分かりにくい

ア	30.0%	イ	50.0%	ウ	10.0%	エ	10.0%
---	-------	---	-------	---	-------	---	-------

(8)テキストやレジュメなど教材はこの授業の理解に役立っていますか。

ア. かなり役立っている イ. ある程度役立っている ウ. あまり役立っていない エ. 全く役立っていない

ア	60.0%	イ	30.0%	ウ	10.0%	エ	0.0%
---	-------	---	-------	---	-------	---	------

(9)担当の先生は授業にあたり、毎回どの程度準備していると思われるですか。

ア. かなりよく準備している イ. ある程度準備している ウ. あまり準備していない エ. 全く準備していない

ア	80.0%	イ	20.0%	ウ	0.0%	エ	0.0%
---	-------	---	-------	---	------	---	------

(10)先生の授業に対する熱意や意欲は感じられますか。

ア. かなり感じられる イ. ある程度感じられる ウ. あまり感じられない エ. 全く感じられない

ア	60.0%	イ	40.0%	ウ	0.0%	エ	0.0%
---	-------	---	-------	---	------	---	------

(11)この授業に関する受講生の声(意見・質問)に対して、教員から何らかの説明がありましたか。

ア. かなり十分な説明があった イ. ある程度説明があった ウ. あまり説明がなかった エ. 全く説明がなかった

ア	50.0%	イ	40.0%	ウ	10.0%	エ	0.0%
---	-------	---	-------	---	-------	---	------

(12)この授業を受けて、学習意欲は刺激されますか。

ア. かなり刺激される イ. ある程度刺激される ウ. あまり刺激されない エ. 全く刺激されない

ア	40.0%	イ	40.0%	ウ	20.0%	エ	0.0%
---	-------	---	-------	---	-------	---	------

(13)この授業の内容は理解出来ますか。

ア. かなりよく理解できる イ. ある程度理解できる ウ. あまり理解できない エ. 全く理解できない

ア	20.0%	イ	50.0%	ウ	10.0%	エ	20.0%
---	-------	---	-------	---	-------	---	-------

(14)この授業に満足していますか。

ア. かなり満足している イ. やや満足している ウ. やや不満である エ. かなり不満である

ア	30.0%	イ	40.0%	ウ	20.0%	エ	10.0%
---	-------	---	-------	---	-------	---	-------

(15)自分を作り上げる努力をするうえで、この授業は役立ちますか。

ア. かなり役立つ イ. ある程度役立つ ウ. あまり役立たない エ. 全く役立たない

ア	50.0%	イ	50.0%	ウ	0.0%	エ	0.0%
---	-------	---	-------	---	------	---	------

(16)あなたはこの授業を他の学生にも薦めたいですか。

ア. ぜひ薦めたい イ. できるだけ薦めたい ウ. あまり薦めたくない エ. 薦めたくない

ア	20.0%	イ	70.0%	ウ	10.0%	エ	0.0%
---	-------	---	-------	---	-------	---	------

【II】

[A]この授業を履修した動機は何ですか。当てはまるものを全て選びマークしてください。

(17)専門性を高めたいから (18)興味・関心を持ったから (19)友達・先輩が取ったから  
(20)時間割上の都合から (21)簡単に単位が取れそうだから (22)必修だったから

(17)	30.0%	(18)	60.0%	(19)	10.0%
(20)	60.0%	(21)	0.0%	(22)	0.0%

[B]あなたがこの授業で工夫してもらいたいと思うものを全て選びマークしてください。

- (23)ビデオなど視聴覚教材の活用 (24)power pointなどのIT教材の活用 (25)上手な板書  
(26)話題や例示の妥当性 (27)この中にはない (28)満足している

(23)	0.0%	(24)	20.0%	(25)	40.0%
(26)	10.0%	(27)	10.0%	(28)	30.0%

[C]この授業で先生とどのような手段で交流をはかりたいですか。該当するものを全て選びマークしてください。

- (29)教室での対話 (30)教室外での対話 (31)e-mail (32)オフィスアワー  
(33)レポートによる感想や意見 (34)この中にはない (35)その他

(29)	30.0%	(30)	20.0%	(31)	10.0%	(32)	10.0%
(33)	20.0%	(34)	20.0%	(35)	0.0%		

### ①自己評価

この授業の目標は、労働法・社会保障法の学習を通して、受講生に一人の社会人として自律した生活を営むために必要な知識や考え方を身に付けてもらうということにありました。具体的な授業内容は、労働法・社会保障法の役割や、民法(契約法)や憲法(基本的人権)といった隣接する法分野との関係といった、労働法・社会保障法の総論に当たる内容について時間をかけて解説をした後に、労働関係において生じる典型的な問題や社会保障の主要な制度について扱うというものでした。昨年度の「労働法」のアンケート結果と比較して、授業の難易度が適当であるとの回答が増えたことや、授業が理解できているとの回答が増えたことに照らすと、総論に関わる事項、基礎的な事項に重点をおいて理解を深めるという基本的なスタンスは妥当であったと考えています。ただし、授業の難易度については、いまだ難しいと回答した受講生も多かったです。この点、授業で扱った内容自体は概ね基礎的な事項でしたので、解説の仕方、時間のかけ方などを工夫して、より理解を深めてもらう余地があったものと考えています。

### ②評価に対する教員の思い

この授業では、講義の最中にも積極的に受講生に質問し、その理解度や疑問を汲み取ることを意識してきました。この点、授業に対する学生の積極性、説明の分かりやすさ、授業内容の理解度といった事項についての回答は昨年度の「労働法」のアンケート結果と比較して改善していること、対話のある授業は楽しいとのコメントがあったことなどに照らすと、このような授業のスタイルにより一定の成果が挙げられているものと考えています。このような成果は、授業中や授業後に積極的な発言・質問をしてくれた受講生の態度のおかげでもあると考えています。一方で、レジュメだけの説明だと理解しきれないので板書をしてほしいとのコメントもありました。受講生との対話を重視する授業スタイルは、講義と板書を主体とする授業スタイルと比較して、授業で提供する情報量が少なくなってしまうという欠点があります。この点については、さらなる工夫が必要であると考えています。

### ③より充実した授業のために・・・自己評価を踏まえての目標と課題

総論的な事項や基礎的な事項について丁寧な解説を行うという講義内容については、今後も維持していこうと考えています。その際には、とすると難解になりがちな総論的な事項について、抽象的な議論に陥ることなく、受講生の理解を深めることができるよう配慮していきます。また、受講生との対話を重視した授業スタイルも、基本的には維持していきたいと考えています。ただし、今学期の授業では、対話によって理解が促進されていたと見受けられる受講生と、そのような成果が見られなかった受講生とがいるようでした。この点については、教員からの質問内容を再検討し、基礎的な事項から重要な内容へ、対話を通して受講生の理解度をステップ・アップさせていくことができるよう工夫していきます。また、対話を重視しながらも毎回の講義で一定の情報量を提供することができるよう、レジュメの充実と、必要に応じた板書を心掛けていきます。

※①②③に記載された内容については、学生に対しては、科目名・教員名を記載し学内webにて公表します。  
学外への公表については、教員名を消し、科目名を(例)「学部・科目1」という表記にして公開します。